

7 手塚 康平

MF Kohei TEZUKA



積極的なプレスで
流れを掴み

目指すはホーム連勝!

FWマルセロヒアンの今季5ゴール目で先よく先制に成功した前節・柏戦のサガン鳥栖。その後はアウェイということもあり、押し込まれる展開になったが粘り強く戦い続けて1-1のドローで勝点1を手にしたのはプラス。この勝点1に大きな意味を持たせるには、今節の東京V戦が重要になる。

16年ぶりにJ1へ復帰した東京Vは、勝点10で15位にいる。勝利は第6節・湘南戦のみだが、川崎Fや浦和など実力のあるチームと引き分けるなど自力のあるチームだ。攻撃ではパスをしっかりとつなぎながら個人での打開も図ってくる。守備では前線からプレスするなどハードワークを続ける。最近では4試合引き分けが続いているが、難しい相手であることは間違いない。

今節でポイントになるのは、前線からの守備。お互いに前線からプレスを行う守備が特徴のひとつなので、狙った形でボールを奪い、試合の主導権を引き寄せることが勝利への第一歩だ。MF

手塚康平は「前の選手の状態を見ながら、後ろの選手の声掛けを聞いてやるのが大事になります。その中で前から守備に行くことはみんなの共通認識としてあります」と話した。さらに「ボールを奪ってから前に行くことが大事。前へのプレーや気持ちを出していきたい。積極的にシュートも狙います」と話した。公式戦3試合連続スタメン中のDF長澤シヴァタファリは「東京武蔵野シティFCアカデミー出身なので、東京Vさんと試合をする機会も多く、すごく強い印象があります。それに一方ですがライバル意識もあり、絶対に勝ちたい」と意気込む。「この3試合はクロスが少なかった。いい選手が中にいるので、そこに目掛けてクロスを上げたい」と攻撃での貢献を誓う。

今節も多くのサポーターがホーム・駅前不動産スタジアムに足を運んでくれる。「勝つことがサポーターや観に来た人が一番喜ぶこと。アグレッシブに前から守備も攻撃もやるサッカーを見せられれば」と手塚は話した。鳥栖らしいサッカーで、サポーターとともにホーム連勝を掴み取ろう!



34 長澤 シヴァタファリ

DF Shiva Tafari NAGASAWA



チケットの
購入はコチラ



NEXT HOME GAME

vs 川崎フロンターレ

2024明治安田J1リーグ 第14節
@駅前不動産スタジアム

5.15 [水] 19:00 KICK OFF



©KAWASAKI FRONTALE

NEXT AWAY GAME

vs 湘南ベルマーレ

2024明治安田J1リーグ 第12節
@レモンガススタジアム平塚

5.6 [月・休] 16:00 KICK OFF



©1993 SHONAN.BM